

String Pocket を取り付けます。取り付けに必要な道具を揃えます。

施工に必要な道具



定規・ドライバー・カッター
スケール・鉛筆



ボードアンカー (付属品)



ボンド (取り外し時)



String pocket

取り付け方法 (石膏ボード壁)

取り付け位置を決め、手順にそって取り付けます。

1

アンカーを 取り付けます



①取り付けを行う高さを測ります。カッターナイフを使い、壁紙に六角形の切り込みを入れます。

※内側の一面のみ切り離さず残しておくのがポイントです。サイドフレーム上部取り付け箇所は下側の一面を残し下部取り付け箇所は上側一面を残します。



②クロス(壁紙)の表面部分をゆっくりとめくります。剥がした後がボロボロの場合は、壁面側の紙を綺麗に取り除いておきます。



③六角形の対角に定規で線を2本引きます。必ず対角線上を結んで下さい。六角形の中心で、ラインが交わればOKです。



④ラインの交わった箇所に、ドライバーを使用し、ビスをねじ込み、一度ビスを抜きます。

※石膏ボードの裏に障害物があるかの確認と共に、アンカー取り付けの仮穴を開ける為です。石膏ボード裏に木の下地があった際は、アンカーを使用せず、ビスのみで取り付けが出来ます。



⑤ドライバーを使用しアンカーを入れます。石膏ボードは壊れやすい為、ゆっくりと入れていきます。



⑥アンカーを埋め込んだ状態です。この際に先ほどめくったクロスを目立たない様に長方形に折りたたみます。

2

サイドフレームを 取り付けます



①アンカーの穴に、ビスをねじ込み取り付けます。クロス(壁紙)を長方形にたたんだ事で、フレームに隠れほとんど目立ちません。



②棚板裏に、ダボ穴がありますので、そこに引っ掛け金具を取り付けます。



③片側のサイドフレーム上部を固定後、棚板を一枚取付け、逆側のサイドフレームと連結し、取り付けしていないサイドフレームの高さを測り、平行な位置で印をつけ、同様の取り付けを行います。下部のビス(ビスは若干浮きます)の取り付けも同様に行います。

3

棚板を 取り付けます

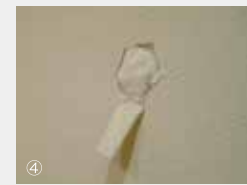


①残りの棚板を取り付けます。



②完成です。

取り外し後の壁補修について



①ビスの取り外し後、石膏ボードアンカーを外します。②アンカーを外すと大きく穴が開いた状態です。③下地作りの為、ティッシュペーパーを詰めます。壁面より僅かに奥に凹んでいるくらいで詰め込みます。高い密度でぎっしりと詰めて下さい。④ティッシュが膨らんで来ないのを確認します。⑤木工用ボンドをティッシュに塗ります。⑥折りたたんでいたクロス(壁紙)を戻し貼り付けて補修完了です。

※付け替えや取り外し後の壁面穴を目立たなくする方法です。目立たなくなる事を保証するものではありません。補修に関しまして一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

※壁面の仕上げ等は、地域・環境等により若干異なる場合がございます。全ての石膏ボードへの取り付けを保証するものではありません。取り付けに関しましては一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。布等の特殊クロスが貼られている場合には、こちらの方法は使えませんので、工務店等にご相談下さい。